

# 第6回通常総会および第11回研修・症例報告会

## 症例報告募集

テーマ「糖尿病足について」

1月25日(月)まで

発表者には修了証をお渡しします。

症例報告に参加される方は、下記申込欄および、裏面の症例報告会用紙をご記入の上、ご送付ください。予定数になり次第、締め切らせて頂きます。

### 開催概要

- 日 時：2021年2月7日(日) 13:00～18:00
- 会 場：東京文具共和会館 5F B室 東京都台東区柳橋1-2-10  
Tel.03(3862)8301
- 参加費：事前申込…研修会-会員3,000円 非会員8,000円(リアル・オンライン共通)  
当日申込…研修会-会員4,000円 非会員9,000円(リアル・オンライン共通)
- 振込口座：三菱東京UFJ銀行浅草支店(普)3761272  
日本糖尿病リウマチ靴技術研究会  
(旧：日本オーソペディックフットアンドシュー技術者協会)



- スケジュール
- 13:00～13:20 通常総会
- 13:25～13:30 会長 佐藤 雅人 よりご挨拶
- 13:30～14:30 講演「糖尿病神経障害の靴について」(仮題)  
座長 野口 昌彦 先生  
演者 新城 孝道 先生  
(メディカルプラザ篠崎駅西口)
- 14:30～15:20 講演「神経障害患者の靴製作で注意する点」(仮題)  
座長 遠藤 拓 先生  
演者 中井 要介 先生、森田 雅也 先生、菅野 太洋 先生  
(マイスター靴工房 KAJIYA、エムオー製作所、多磨全生園)
- 15:30～16:15 症例報告会「糖尿病足について」  
会員から複数名
- 16:15～16:45 総評 新城 孝道 先生
- 16:45～17:00 閉会

下記申込欄に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にて事務局までご送付ください。JDRサイトからも申込用紙をダウンロードしてメールにてお申込みいただけます。2021年1月25日までにしてお申込みいただくと、事前申込価格にてご参加いただけます。

※振込手数料は、参加者様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

[fsi@fuss-und-schuh.co.jp](mailto:fsi@fuss-und-schuh.co.jp)

フリガナ 氏名	所属	振込名義
ご連絡先	〒	区分 (〇で囲ってください)
	TEL.	E-MAIL
	リアル	<input type="checkbox"/> 事前申込(会員) ¥3,000 <input type="checkbox"/> 当日申込(会員) ¥4,000
	オンライン	<input type="checkbox"/> 事前申込(非会員) ¥8,000 <input type="checkbox"/> 当日申込(非会員) ¥9,000
		<input type="checkbox"/> 懇親会参加 ¥2,000 合計金額 ¥

# 日本糖尿病リウマチ靴技術研究会 症例報告会用テンプレート

✉ fsi@fuss-und-schuh.co.jp

📠 FAX.03-3843-6562

下記の様式に従って下記記載例を参考に、演題名（全角60文字以内）、演者氏名、所属、抄録本文（全角400文字以内）を記載してください。

JDRサイト(<http://jdr.gr.jp>)からも用紙をダウンロードすることができます。内容記載の上、上記メールアドレスまでお送りください。

演題名 (和文)	糖尿病患者への短靴を製作した症例について
演者氏名 (漢字)	〇〇 〇〇 <sup>1</sup> 、〇〇 〇〇 <sup>1</sup>
所属	<sup>1</sup> 〇〇株式会社
抄録本文	<p>【目的】糖尿病の患者に短靴を製作し適合させるためにさまざまな改善点があったので報告する。</p> <p>【症例】 年齢・性別：〇〇歳女性 糖尿病歴：〇〇年 合併症：網膜症・腎症・血流障害・神経障害なし 足の変形：左外反扁平足、右外反母趾</p> <p>【方法・経過】 痛みに敏感で左右で足の変形が異なっていたため、矯正は行わず柔らかい甲革を用いて足の形状に沿って短靴を製作した。 使用前と使用後6ヶ月に10段階のビジュアルアナログスケール（以下VAS）でアンケートをとった。</p> <p>【結果・考察】 アンケートの結果は使用前に比較し使用後6ヶ月ではVASが改善し評価が良かった。甲革が柔らかく足なりのインソールで違和感がなく履き続けることができたことが評価につながったと示唆された。ただし靴の摩耗や甲革の履き崩れが目立ち耐久性に課題が残った。</p>

演題名 (和文)	
演者氏名 (漢字)	
所属	
抄録本文	